

# 高等学校第3学年 論理・表現 II 「友人への助言を書いて伝える」

# ■単元の目標

初めて富士山に登る友人に助言するために、登山の注意点について、富士山の入山料に関する記事の内容を活用しながら、論理の構成や展開を工夫して電子メールで書いて伝えることができる。

# ■単元の概要

富士山の入山料導入に関する記事を読み、初めて富士山に登る予定だという友人に対して助言するための電子メール(第1稿)を書く。その電子メールを電子掲示板に共有し、他の生徒と意見交換を行う。また、生成AIによる評価等を参考にして、自分の文章を推敲して完成度を高める。

# ■単元の指導計画(5時間)

- 第1時間目「富士登山が抱える課題は何か?」
  - ・自分の過去の経験、映像や写真から、富士登山が抱える課題について関心を高める。
- 第2時間目「富士登山の課題と解決策は何か?」
  - ・記事を読み、富士登山が抱える課題等につい て理解し、感想等をやり取りする。
- 第3時間目「初めて富士山に登る友人に助言する 電子メールを書こう(第1稿)」
  - ・電子メールを書いて共有し、互いにフィード バックを書き込む。
- 第4時間目「初めて富士山に登る友人に助言する 電子メールを書こう(第2稿)」
  - ・生成AIによる第1稿の評価結果等を踏まえ、 アプリを活用して推敲する。
- **第5時間目**「より良い電子メールを書くには?」 ・グループでより良い電子メールを書くための 検討を行う。

# ■各時間の概要

テーマを身近に感じられるよう、これまでの登山経験について 口頭でやり取りする。登山道の写真等を活用しながら、現在の 富士登山が抱える課題に関心が向くように心がける。

単元の目標を達成するために、富士登山が抱える課題とそれに 対する解決策について書かれた記事を読んで内容を的確に理解 し、情報や考えをやり取りして共有する。

富士山の入山料についての記事を活用し、初めて富士登山をする友人に助言する電子メールを書く。書いた電子メールを電子掲示板で共有して読み合い、お互いに感想等のフィードバックを書き込む。

ルーブリック、友人からのフィードバック、および生成AIによる第1稿の評価結果を踏まえて推敲の指針を決定し、アプリを活用して第2稿を完成させる。

今後、より良い電子メールを書くために、生成AIによる第1稿と2稿の評価結果を比較しながら、グループで検討する。

# ■資質・能力が育成され「深い学び」が実現している生徒の姿(第4時)

【学習活動の場面】書いた電子メール(第1稿)をより良いものにするために、**友人からのコメント、教師が** 提示する良い電子メールの条件、および生成AIによる第1稿の評価結果を踏まえて推敲の指針を決定し、適切 なアプリを選択して第2稿を完成させる。

## 【生徒の「深い学び」の姿】

生徒Aは、次のように第1稿から第2稿へと推敲した。

### Student A

Dear Ariel

Hi! Let me introduce about climbing Mount Fuji in this summer.

First, You have to pay a ¥2,000 fee at the Yamanashi Prefecture trail. Second, you'll climb this way called "bullet climbing"

Please ask me anything if you can't find!

I'm so looking forward to see you, my friend!

Best,

Thank you for your introduce.I will bring 2000 yen. What is "bullet climbing "?

#### Student C

Thank you to teach some information for me. I didn't know the fee is changing. Is it good Bullet climbing for me?

### Student D

thanks. I don't have money I have to pay to climb Mt.Fuji because I lost my job since I contact with you.please tell me the reason why I have to pay money to climb the mountain

# ①端末を活用して他の生

# 徒がコメント投稿

\*第2稿への足場がけとなるよ う、詳しく知りたいこと等に ついての「疑問文」を含むコ メントを書くように指示する。

# ※第1・2稿は生徒の実際の記述を掲載(文法的誤り等含む)

# 第1稿を書いた後、**①友人からのコメ**

ント、**②**教師が提示する良い電子メー

ルの条件、❸生成AIによる評価結果、 の3つを踏まえて推敲の指針を決定。

条件1:入山料について具体的に説明している。

条件2:富士登山が抱える課題を具体的に書いている。 条件3:自分の考えと友人への助言を書いている。

条件4:友人として親しみやすいトーンで書いている。

### 【生徒Aの第1稿に対する生成AIの評価結果】

条件2(C) 条件1(B)

条件3(C) 条件4(B)

についての理解が深まった。

総合C

## 【○○○○を踏まえて生徒Aが決定した推敲指針】

条件1:2000円が何に使われるのかを書く。

条件2:混雑している現状を具体的に書く。

条件3: bullet climbing を勧めない理由を書く







この過程で、より良い電子メールを書くために意識するべき事

# ■指導上の工夫と ICTの利活用

- ②生徒が第1稿を書いた後 に、良い電子メールの条 件を提示
- \*生徒が自分で見通しを立てて、第 1稿を書いた後に条件を示すこと で、気付きを促す。

### ③生成AIが示す評価結果 を生徒に返却

\*教師は、牛成AIを用いて2で示し た条件ごとに評価(A: Excellent / B : Good / C : Needs work)を行い、評価結果 を生徒に返却する。生徒には、生 成AIがその評価をした理由を考 えさせる。

### ④推敲指針の決定

\*生徒は、①~③を踏まえて推敲指 針を決定し、第2稿を作成する。 この過程が単元末に、より良い電 子メールを書くためにどうすれば よいか、を整理することに繋がる。

#### Student A

Dear Ariel

第2稿

Hi! I heard you're going to climb Mt.Fuji. That's so nice! Let me introduce about climbing. First, You have to pay a ¥2,000 fee at the Yamanashi Prefecture trail.

It'll be used to ease-congestion and keep people safe.Also, recently the number of climbers to 4,000 per day. There are a number of climbers limit in Yamanashi prefecture trail. Therefore you should check early!

Second, I think you shouldn't climb this way called "bullet climbing"That's because this climbing are hold without sleeping for sunrise .

It's cold at the mountain, so I think you have to wear warm clothes and bring some sweets like chocolate!

Please ask me anything if you can't find!

I'm so looking forward to seeing you, my friend!

### Student F

, thank you for sending a letter! I'll bring some chocolate I like and dress jacket, what should I have anything else? From Ariel

#### Student A

Dear Ariel, thank you for your reply! I think you should have a bottle of

生徒からのコメント、内容に関する条件及び生成AIの評価から、 自分の書いた電子メールの課題に気付いて推敲指針を決定した。

### 【生徒Aの第2稿に対する生 成AIの評価】総合 B

条件1(B) 条件2(A)

条件3(A)条件4(B)

【活用したソフトや機能】Padlet (共有、コメント), ChatGPT (生成AIによる評価), Grammarly, DeepL Write, DeepL翻訳 (生成AIを活用した改善案の検討)

# 学習指導要領や解説との関連

学習指導要領 第8節 外国語第2款 第5の2の(3)の①エ書くこと

(イ) 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、必要に応じて、使用する語句や文、文章例が示されたり、準備のための一定の時間が確保されたりする状況で、発想から推設まで段階的な手順を踏みながら、意見や主張などを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。また、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりする活動。

出典:高等学校学習指導要領 P176